

研究課題名「当院緩和ケア病棟におけるオピオイドスイッチ・投与経路変更の現状調査」
で、患者さんの情報を研究に利用することについてのお願いとお知らせ

この度当院では「当院緩和ケア病棟におけるオピオイドスイッチ・投与経路変更の現状調査」という研究を行うことになりました。
本研究の目的は、医療用麻薬であるオピオイド鎮痛薬の使用状況を調査し、薬剤が適切に使用されているか調査することです。

【調査方法】

2021年4月～2021年9月までに緩和ケア病棟に入院された患者さんでオピオイド鎮痛薬（医療用麻薬）が使用された患者さんの薬剤の種類、投与量などを電子カルテを用いて調査します。

【個人情報の管理について】

患者さんの氏名やIDなど個人情報は使用しません。また、本研究の実施過程及びその結果が学会や医学雑誌に発表される場合でも、患者さんを特定できる情報は一切使用しません。

【利益と不利益】

本研究は、電子カルテから情報を抽出し解析を行う研究であり、介入及び侵襲を伴わないことから、研究対象者に生じる負担及び危険性はありません。

ご質問等がございましたら下記までお尋ねください。

【この研究に関するお問い合わせ先】

研究課題名：当院緩和ケア病棟におけるオピオイドスイッチ・投与経路変更の現状調査

研究代表者名：製鉄記念八幡病院 薬剤部 船越康太

問い合わせ先：社会医療法人製鉄記念八幡病院 薬剤部 093-671-9604